

【3 収入状況】(必須) ※この1か月間の収入等の状況を記載してください。

①収入 _____ 円 (内容: _____)
 ※年金等の公的給付、定期的な仕送り等を記載してください。なお、借入れはこれに含みません。
 ※収入基準額を超えても、常用就職でない場合は直ちに給付は中止されません。

②失業手当受給状況 (受給期間: _____ 今月の受給額: _____)

③職業訓練受講 (無・有【受講内容: _____])
 職業訓練受講給付金 ①無・②有(_____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日まで)
 ③受給予定 (_____ 年 _____ 月頃)

【4 求職活動要件】(確認)

あなたの状態によって、必要な活動が異なりますので、別表に沿って、必要書類の提出もれがないようにして下さい。なお、求職活動を怠った場合、住居確保給付金の中止要件となりますので留意してください。

【離職、廃業、休業等（就労を目指す者）の求職活動等要件】	
① (申請時等) 公共職業安定所等への求職申込み	
② 自立相談支援機関での相談 (月4回以上) ※	
③ 公共職業安定所等での職業相談 (月2回以上)	
④ 企業等への応募 (原則週1回以上)	
⑤ プランに沿った活動 (家計相談、自営業者向けセミナー等への参加など)	
【休業等（事業再生等を目指す者）の求職活動等要件】	
① (申請時等) 経営相談先への相談申込み	
② 自立相談支援機関での相談 (月4回以上) ※	
③ 経営相談先での経営相談 (原則月1回)	
④ 給与以外の業務上の収入を得る機会の増加を図る取組 (月1回以上)	
⑤ プランに沿った活動 (家計相談、自営業者向けセミナー等への参加など)	

(別表)

受給者の状態	支給期間中の求職活動要件		
	1～3ヶ月	4～6ヶ月	7～9ヶ月
・離職、廃業 ・休業等（就労を目指す者）	① ② ③ ④ ⑤	① ② ③ ④ ⑤	① ② ③ ④ ⑤
・休業等（事業再生等を目指す者）	①' ②' ③' ④' ⑤'	①' ②' ③' ④' ⑤'	① ④ ⑤

【5 生活の状態】(必須)

※住居確保給付金を申請した時点と比較して、その後変わった点についてお伺いします。

一番近い状況に✓を入れて下さい。(複数回答可。主なもの3つまで)

- 世帯収入が増えた 世帯収入が減った 失業(廃業)した 家族が失業(廃業)した
- 転職をしたい 電気・ガス・水道・携帯電話料金を滞納している 食べ物に困ることがある
- 子どもに必要なもの(学校で使う物や給食費等)を買えない
- (家族も含めて)入院加療が必要な病気にかかった お金を借りた/借りたお金を返せない
- 家賃の安い住宅に引越しをしたい 特に変わらない

【6 生活上のお困りごとについて】(任意)

現在、生活上において困っていること、不安なことがありましたら記入してください。記入内容について、相談員との面談等を希望される場合は下記に✓を入れて、自立相談支援機関にご提出ください。こちらからご連絡いたします。

- 電話での相談を希望する 面談での相談を希望する

上記報告に虚偽がないことを申告します。

提出日： 年 月 日

氏名： _____

住所： _____ 電話番号： _____